

第5回特別展 友好都市交流展覧会

センチメンタル

池田修三木版画展


— 少女・こども・ふるさと —



「一月」1982

2017 10.21_[土] ▶ 11.28_[火]

会場 別館 企画展示室1・2

主催 大洗町幕末と明治の博物館
協力 にかほ市 にかほ市教育委員会
協賛  筑波銀行
後援 アクアワールド茨城県大洗水族館
 一般社団法人 大洗観光協会
 株式会社茨城新聞社
 株式会社東京かねふくめんたいパーク大洗

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時45分まで)
休館日 毎週水曜日
入館料 一般 700円(500円) 大学生 600円(500円)
 中学生 300円(250円) 小学生 150円(100円)
 ※()内は20名以上の団体料金
 ※ガルパンファン・友好都市協定自治体住民の入館料は、
 上記団体料金を適用します。

講演会

2017 11.5_[日] 14:00 ▶ 15:30

講師: にかほ市象潟郷土資料館
 館長 齋藤一樹氏
 「木版画家池田修三と秋田県にかほ市」
会場: 大洗町幕末と明治の博物館
 新館映像ホール
 ※都合により会場を変更させていただきます
 ご了承ください
定員: 50名(先着順)
 参加費無料・事前申込制
 TELまたは FAXにて
 博物館までお申込下さい

 **大洗町 幕末と明治の博物館** 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 8231-4
 TEL 029-267-2276 FAX 029-267-0069 <http://www.bakumatsu-meiji.com/>

◆◆◆◆◆ 秋田県にかほ市ってどんなところ? ◆◆◆◆◆

にかほ市は、平成17年に仁賀保町、金浦町、象潟町の三町が合併して誕生した秋田県の最南、山形県との県境に位置する市です。山形県との県境には東北第2の高さを誇り、「出羽富士」「秋田富士」などと称される鳥海山を擁します。鳥海山は海岸線から直線距離16kmで標高2,236mに達する世界的に珍しい地勢を有し、その影響から特有の気候風土をもたらし、にかほ市に豊富な海の幸、山の幸を与えています。

にかほ市の象潟(国指定天然記念物)は昔、大小100前後の島を浮かべた入り江であり、古くから宮城県の高島と並ぶ景勝地として知られていました。象潟を訪れた松尾芭蕉はこの地で「象潟や雨に西施がねぶの花」の句を詠んでおり、「奥の細道」によって知名度が高まった象潟には、多くの文人墨客が訪れるようになりました。しかし、江戸時代後期の文化元(1804)年に発生した大地震で地盤が隆起し、現在のような陸地となりました。今では田んぼの中に残るかつての島々に、往時の象潟をしのぶことができます。



写真提供:にかほ市



写真提供:にかほ市

◆◆◆◆◆ 秋田県にかほ市と大洗町はどんな関係? ◆◆◆◆◆

秋田県にかほ市と大洗町は、平成25年7月4日に友好都市協定を締結しています。協定は、太平洋と日本海のお互いの資源を活かした産業交流を深めながら、経済・文化・教育など幅広い分野の交流によって友好を深めることを目的として結ばれており、本展覧会もその趣旨に基づき開催されるものです。

ふるさとを愛し、ふるさとから愛されたにかほ市出身の木版画家池田修三。そのセンチメンタルでノスタルジックな世界をどうぞ鑑賞下さい。

池田修三ってどんな人?



池田修三(1922-2004)

秋田県にかほ市象潟町出身の木版画家です。少女と花をモチーフとした作品や子どもたちの情景を描いた作品が有名ですが、晩年は風景作品も制作しました。1980年代に秋田相互銀行(現北都銀行)やNTT、日本生命などの企業カレンダーなどに作品が採用され、その名が広く知られるようになりました。

2012年発行の秋田県のPR誌『のんびり』での特集が再評価のきっかけとなり、近年では全国各地で展覧会が開催されています。池田修三の故郷であるにかほ市の象潟郷土資料館には池田修三の作品が約2,700点所蔵されており、展示作品はその所蔵品の一部です。



「島かげ 象潟」1997年



「ゆこうよ」1984年



「この指とまれ」1985年